

住人十色

第167回

選手のプレーを支えて38年

高齢者の祭典に審判員として初参加

泉 隆一郎さん(63)＝大岡＝



◎「年齢に関係なく、全力でプレーする選手の姿には元気をもらえる。ジャッジする自分も大会が楽しみ」と笑顔を見せる泉さん

(旭)愛媛県軟式野球連盟大洲支部の審判長を務める泉隆一郎さん。10月29日から内子町で開かれる「ねりんピック愛媛のえひめ2023」の軟式野球交流大会に協力審判員として参加し、選手の活躍を陰で支えます。

泉さんは25歳の時にアマチュア野球公認審判員の資格を取得。きっかけは選手として出場した試合で誘われたことでした。「昔から野球をプレーするのも見るのも好きだった。今では大洲支部で一番の古株」と笑います。現在は同支部の指導員でもあり、他の審判員と共に技術を高め合っています。大会が始まると毎週のように試合が続く生活に「家族の理解と仲間の存在があったから続けられた」と感謝の気持ちを口にします。

ねりんピックは主に60歳以上が出場する全国大会です。泉さんは昨年開かれたりハーサル大会で、自分と同年代の選手の試合をジャッジしました。「年齢を重ねても野球への情熱は一般の大会と同じか、それ以上。一球に対する集中力の高さが伝わってきた」と話します。本番に向けて「怪我なく楽しんでもらうのが一番。全国の皆さんに『内子でやれてよかった』と言ってもらえるよう、気持ちを込めて取り組みたい」と語りました。

編集 幸記

▽健康まつり取材しました。最近、食事が不規則になることもあり「少し痩せたかな」と思っていたら、健康チェックコーナーで宣告された、まさかの「隠れ肥満」判定。機械との相性が悪かったのかもしれませんね。今月は人間ドックです(史)

▽アボカドの種を水耕栽培していたのですが、2カ月ほど経ってやっと根が生えました。昔から「花を育てたはずなのに、生えたのはキノコ」なんてことがよくありました。今度こそ、ちゃんと芽が出るかな……(花)

町内無線放送が聞き取れなかった場合はお電話ください。

通話料無料の
フリーダイヤル
☎0120(44)2130

